

■新企業広告「挑戦は、明日への力。」篇について

自分と向き合う。一度きりの人生の中で、そんな瞬間が誰にも訪れる。

大谷桃子選手が自分と向き合ってきた瞬間と、その壁を乗り越えてきた気持ちの強さ。そして、その度に、自分を見つめ、自分のことを認める。「自分の判断は間違っていなかつたのだ」と。

かんぽ生命は、大谷桃子選手が自分と向き合い、壁を乗り越える姿を描くことで、人々を勇気づけるとともに、時には背中を押すことができる存在でありたいという「想い」を世の中へ届けるために、企業広告を制作しました。

■車いすテニス選手：大谷桃子プロフィール

2020年4月、かんぽ生命入社。現在は佐賀県を拠点に車いすテニスに取り組む。

小3から硬式テニスを始め、高校在学時にはインターハイ出場経験あり。高校卒業後、病気により車いすを必要とする生活になる。

2016年に車いすテニスを始めた後、2019年にイスラエルで開催された世界国別選手権で日本代表として出場し、女子銀メダル獲得に貢献した他、2020年10月にフランスで開催された全仏オープン（グランドスラム大会）にてシングルス準優勝などの実績がある。

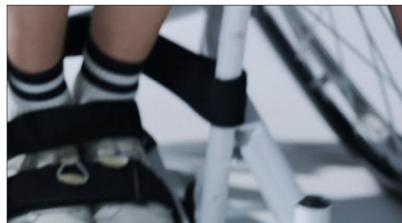


#1



〈SOUND LOGO〉
すべてを、お客さまのために。
グループロゴ
日本郵政グループ

#8



#2



#9



〈NA〉

整わない環境。

#3



〈NA〉

もう一度テニスがしたい。

#10



#4



〈NA〉

そう心に決めた日から

#11



#5



〈NA〉

挑戦は、始まった。

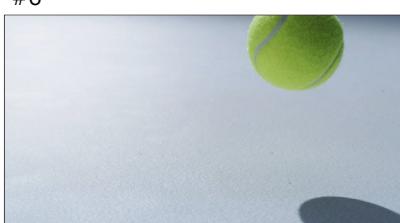
#12



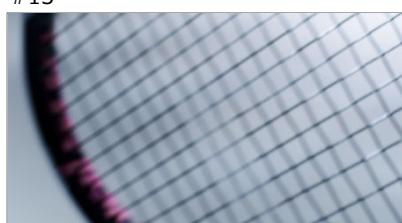
〈NA〉

ひとつひとつ壁を超えるうちに

#6



#13



#7



〈NA〉

慣れない車いす。

#14



#15



#22



⟨NA⟩

自分を信じて挑み続ける。

#16

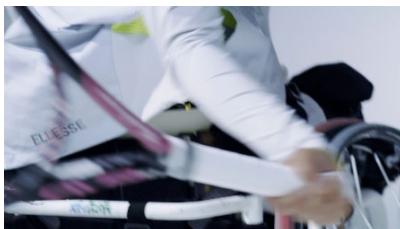


#23



挑戦は、明日への力。

#17



#24

⟨NA⟩
かんぽ生命

⟨LOGO⟩

すべてを、お客さまのために。

かんぽ生命ロゴ

⟨TEXT⟩

かんぽ生命は、日本車いすテニス協会のトップパートナーです。

#18



⟨NA⟩

いつしか世界がフィールド
になった。

#19



#20



⟨NA⟩

この先、どんな苦境に
あっても

#21



⟨NA⟩

幸運や奇跡より、

郵政創業150年

すべてを、お客さまのために。 **JP** 日本郵政グループ



かんぽ生命社員 大谷桃子(車いすテニス選手)

挑戦は、明日への力。

もう一度テニスがしたい。

そう心に決めた日から挑戦は始まった。

慣れない車いす。整わない環境。

ひとつひとつ壁を越えるうちに、

いつしか世界がフィールドになった。

あの頃の自分が描いた未来を、

今の自分が切り開く。

この先、どんな苦境が訪れても、

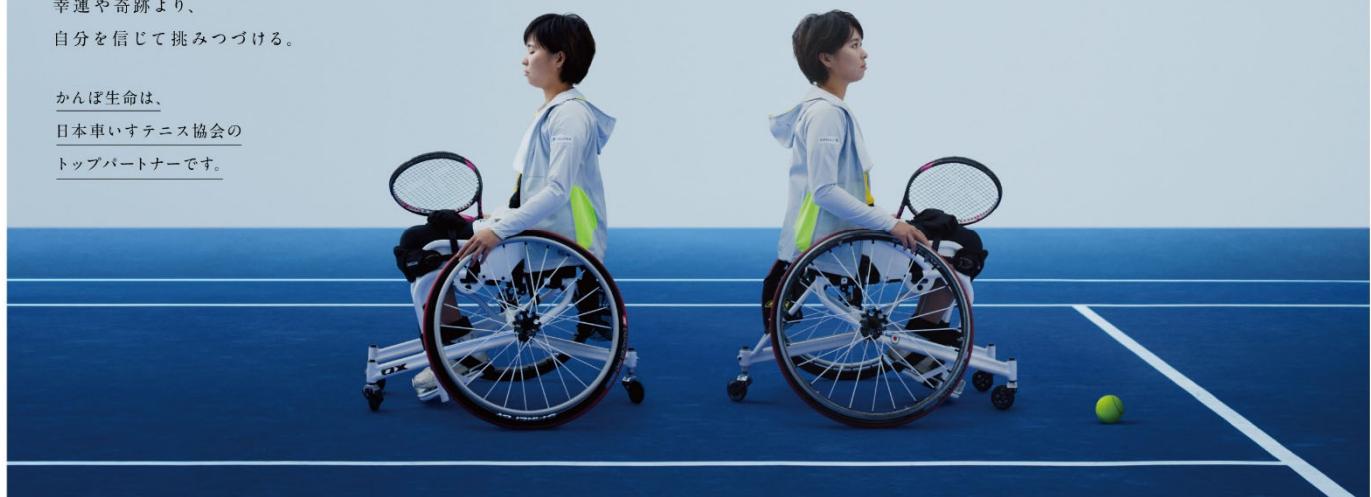
幸運や奇跡より、

自分を信じて挑みつづける。

かんぽ生命は、

日本車いすテニス協会の

トップパートナーです。



JP
INSURANCE

かんぽ生命

■制作スタッフリスト

広告代理店	株式会社電通
制作会社	電通アイソバー株式会社 / &D inc. / WHITE Co. inc. / Safari inc.
CD/AD	小栗 阜巳
CW	中村 聖子（中村聖子株式会社）
D	長川 吾一（株式会社アドソルト）
Pr	菊地 孝幸
Dir	山下 純平
Cam	増田 広大
L	内藤 渉
エディター	坂根宏幸
PM	片岡 龍太郎
BP	黒澤 孝紀、穴見 優
AE	泉山 翔平